

■住民・第2分科会【事例報告】

◎豆田伝建地区保存会

○テーマ：「豆田町の歴史的建造物と景観をどう守っていくのか」

○発表者： 副会長 木下 弘一郎

団体所在地：〒877-0005 大分県日田市豆田町13-4

☎ 0973-22-2913

E-mail：bunka@city.hita.oita.jp（市教育委員会）

URL：<http://www.youkanya.co.jp/mameden/>

理事会等：理事12名（理事長・廣瀬貞雄）

会員数：193名

年会費：正会員1,000円、賛助会員1,000円

設立年月日：平成17（2005）年6月

●豆田町の歴史と現状

1) 豆田町の町並みを生かした活動の経過

昭和54年	天領まつりの創設
昭和59年	お雛まつりの開始（草野本家）
昭和59年	町並み保存事業融資制度の開始
昭和63年	天領日田資料館の開設
平成3年～	日田市都市景観条例の制定・施行
平成3年～	地域個性形成事業の推進
平成10年	歴史国道整備事業の開始
平成12年	歴史国道整備事業の竣工
平成13年	美しい町並み大賞の受賞
平成16年	重要伝統的建造物群保存地区の選定
平成17年	花月川の河川改修の完成→千年あかり
平成21年	上町通りの無電柱化工事の完成

2) この30年間の店舗の推移

昭和54年より今日までその場所で営業	58件
地区内で移動し営業した店舗	6件
転廃業をしたもの	42件
地区外にでた店舗	2件
合計	108件
平成22年時点の店舗数	合計 124件
旧来よりの店舗	64件（移動の6件を含む）
新規出店数	60件（うち5件は地元住民が店舗として活用）

●伝建地区豆田の現況

平成16年12月 重伝建の選定を受ける
平成17年6月 第1回総会（創立会員数230名→現在193名）

伝建地区内の概要

・伝建地区の広さ	10.7ha
・伝統的建築物	169件
・伝統的工作物	86件
・環境物件	41件
・地区内人口	540人
・地区内世帯数	226戸

●保存会の主たる活動

- ・三者（行政・建築関係者・住民）会議開催による情報交換
- ・会報発行による情報開示と住民の意思疎通
- ・講演会開催による住民意識の高揚
- ・屋外広告物検討部会による良好なる景観形成の提案
- ・設計相談会開催による住民の修理要望の把握
- ・防災部会の開催（防災センター整備のための住民要望の把握）
- ・防火訓練の開催
- ・日田市町並み保存審議会での意見発表



防火訓練の様子

●修理に至る保存会の関与

- 4月 設計相談会の開催
- 11月 日田市町並み保存審議会で翌年の修理事物の審議、決定（審議会委員に保存会より7名の会員の参加）
建物所有者の修理意思の最終確認の連絡



設計相談会

●保存会の課題

- ・高齢化率が高く、後継ぎがない世帯が多数存在し、この地区の守り手をどう育てていくのか。
- ・役員の平均年齢も65歳を超えている。機動的対応が可能か
- ・建物の未利用物件は9件。今後増えていく可能性あり
- ・活性化のためのキーワード
 - ・地区外からの出店者との協力・共同
 - ・まつりへの積極的参加（おひなまつり、祇園まつり、千年あかり）
 - ・財政的支援→祇園まつりへの協力金支出
 - ・役員への登用
 - ・大学との連携